

KABANET アドレス
<https://www.kabanet.org/>



ID:KABA (半角大文字)
PW:2019 (半角数字)

くらしの相談検索システム
<https://consultation-of-living.appspot.com/>



どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！



公正・公平をモットーに考動！

高木 和彦

くらしの相談

担当者レポート No 4 3

発行日：令和2年4月28日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：鬼頭 圭介
編集者：高木 和彦
印刷所：豊田共栄サービス(株)

主な支部活動と研修

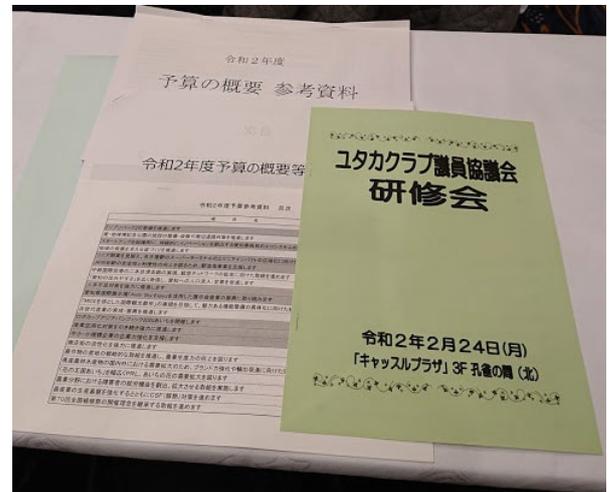
【トーク相談案件】

三好丘駅の高架下にて、側溝蓋が頻繁に破損するとのご相談を受けました。

側溝の構造に問題があり順次修繕を実施するとの回答をいただいております。また、暫定対策として、夜間時に歩行者の視認性を確保するためランプを付けた三角コーンを設置して対応しておりましたが、令和2年3月にキッズハウスの南側について側溝の修繕を実施していただきました。



ユタカクラブ議員協議会研修会にて、令和2年度の国、県の予算概要について「財務省主計局 主計官」「愛知県総務部財務課 課長補佐」より説明を受けました。



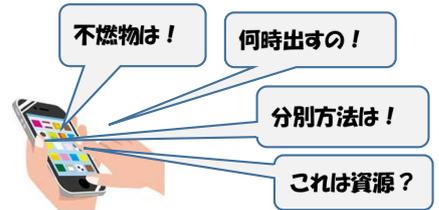
議会や議員としての取り組み紹介

◆ 令和2年度政策として反映した主な内容

毎年、翌年度に向けた政策要望を会派でまとめ市長に提出しています。その中で令和2年度に政策として反映された主な内容をご紹介します。

○ 資源・ごみ分別アプリの導入がされます

現在のごみ分別冊子ではわかりにくいとの声からスマートフォンのアプリを活用した。ごみ分別アプリの導入を要望していました。



○ 市民協働アプリ (MCR) 導入がされます

総務協働委員会 (委員長: 高木) にて、情報の伝達や共有において「情報伝達技術」が進む中、行政においてもホームページやメール配信等の充実がされている。また、近年ではスマートフォンやタブレット等のアプリにより双方向による情報伝達やアンケート機能の活用も進んでいます。本市においても30年度より子育て応援アプリ「みよびよ！」がスタート。今後、市民への市政情報の発信や共有に活かせるツールのひとつである「アプリ」の活用について千葉市と勝浦市にて調査研究を行い委員会より提案しました。市民協働アプリ「My City Report」が導入されます。



くらしの相談取り組み等の紹介

◆ 明知大池下交差点の停止線を約2m後退しました。

《相談内容》 ・明知大池下交差点において、停止線にて停車していてもトレーラ (18m) では左折が困難な場合があり危険である。また、渋滞要因の恐れがある。

《対応策》 ・小山県議、渡邊市議と連携し警察との協議した結果、県道234号線の停止線を約2m後退していただきました。

